

## 「学校と地域の連携・協働」および「家庭における教育」について

## 1 地域と学校の関わりについて

## ●平成 29 年度全国学力・学習状況調査結果（文部科学省 公表資料より）

回 答：滋賀県 小学校 223 校

〃 中学校 102 校

調査日：平成 29 年 4 月 18 日実施

質 問 事 項		小学校	中学校
学校 質 問 紙	PTA や地域の方が学校の諸活動（学校の美化、登下校の見守り、学校行事の支援など）にボランティアとして参加してくれますか。 [よく参加してくれる・参加してくれる]	98.7%	97.1%
	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の方が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか。 [よく参加してくれる・参加してくれる]	90.2%	75.5%
	保護者や地域の方の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか。 [そう思う・どちらかといえばそう思う]	99.1%	90.2%

地域ボランティアによるさまざまな活動によって学校教育活動が充実してきている。

## 2 地域の方が学校を支援する取組について

## ●学校支援地域本部事業で得られた効果

（平成 27 年度 学校と地域の連携にかかるアンケート結果 滋賀県教育委員会生涯学習課より）

回 答：学校支援地域本部事業を実施する滋賀県 113 校園（小 73、中 20 幼 20）

学校支援地域本部事業：地域のボランティアがさまざまな学校の教育活動等を支援する仕組み

[例] 読み聞かせ・図書室整備、子どもの安全確保（見守り隊など）、学習支援、

学校行事の運営、校内環境整備など

（学校・園が回答 複数回答）[得られた・ある程度得られた]

①	子どもの様々な体験や経験の場が増えた	96%
②	学校教育目標の達成や教育課題の解決につながった	88%
③	コミュニケーション能力の向上につながった	84%
④	地域住民の生きがいづくりや自己実現につながった	82%
⑤	規範意識の向上につながった	72%
⑥	地域の教育力が向上、地域の活性化	71%
⑦	教員が授業や生徒指導などに、より力を注ぐことができた	70%
⑧	学力の向上につながった	59%

### 3 家庭における教育について

#### ●平成 28 年度教育に関する保護者の意識調査報告書

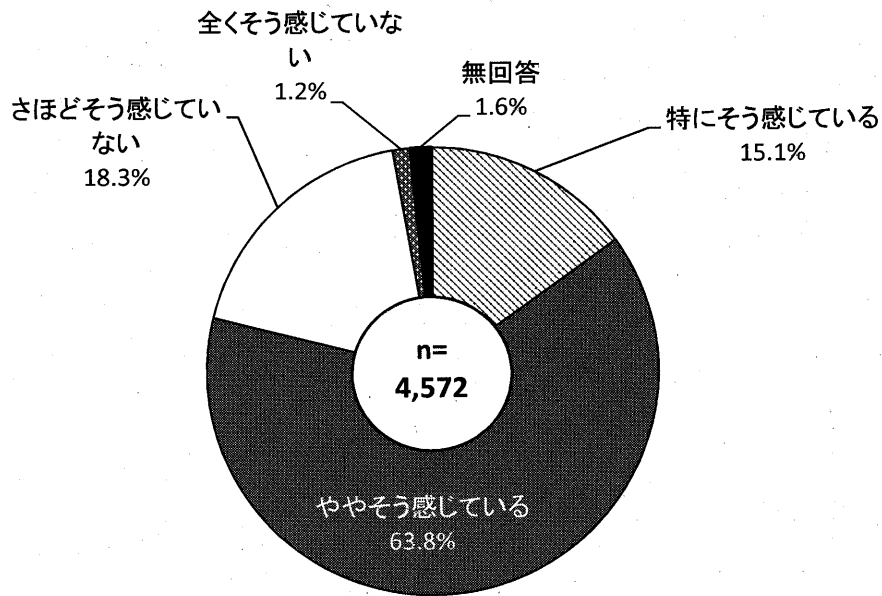
(公益社団法人日本PTA全国協議会資料 「家庭教育について」より)

回 答：全国 小学5年生の保護者 2,333人

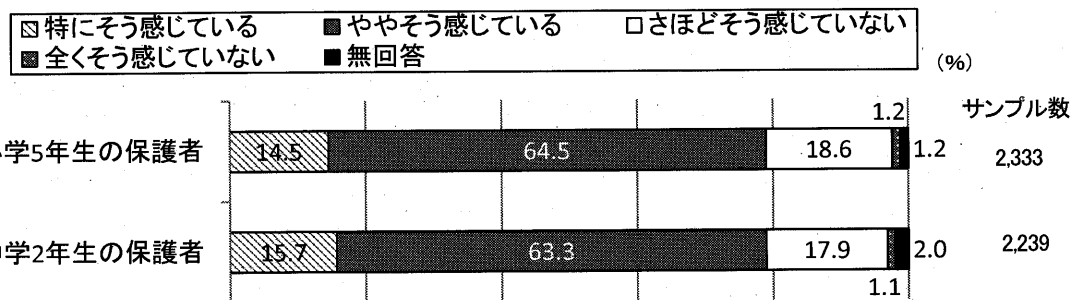
〃 中学2年生の保護者 2,239人

問 「家庭で子どもに十分“しつけ”をしない・できない保護者が増えている」との声を聞くことがありますが、あなたはどのように感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

【家庭で子どもに十分“しつけ”をしない保護者が増えているという声について】<保護者全体>



<小学生・中学生保護者別>



【家庭で子どもに十分“しつけ”をしない保護者が増えているという声について】

・保護者全体では「やや感じている」(平成28年度:63.8%、27年度:62.1%)が最も高いポイントで、次いで「特にそう感じている」が(平成28年度:15.1%、27年度:18.8%)で続いて、合わせると(平成28年度:78.9%、27年度:80.9%)で約8割の保護者が「そう感じている」と回答している。

問

あなたの家庭では、子どもに対して次のことを普段から口に出して教えていますか。

1～15の項目でそれぞれについて、あてはまる欄に○をつけてください。

〔家庭で普段から口に出して教えていること〕 <保護者全体>

